

キャラクター名  
山鳥 楓

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ ハヌマーン	ワークス	記者	カヴァー	高校生
オプション		年齢	17	性別	女
覚醒	忘却	衝動	飢餓	初期侵食率	35%
出自	親の理解	経験	記憶喪失	邂逅	秘密

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	1	0	0			1	行動値	24
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	26
精神	2	1	0			3	戦闘移動	31
社会	1	0	0			1	全力移動	62

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	3		RC			交渉	1	
回避			知覚	2		意志		1	調達	2	
運転:	2		芸術: 男装	1		知識: 写真	2		情報: ウェブ	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
光の銃	射撃	4r+3		SL+2		カメラの形をしている(ということにする)
		0				
キャンドイドショット(100↓)	射撃	9r+3	C8	3		コスト7(電光石火+音速攻撃+コバ)(光の銃使用後)
キャンドイドショット(100↑)	射撃	11r+3	C7	4		コスト7(電光石火+音速攻撃+コバ)(光の銃使用後)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
シューターズジャケット		3	-1	-2	ありすさんにももらった(射撃判定のダイス+1)

所持品	
思い出の一品	
コネ: UGN幹部	
コネ: 調達	
携帯電話	
メモ帳&ペン	
カジュアル	
男装用の道具	
応急手当キット(購入)	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	ダイス	消費
Dロイス[神速の担い手]P		N		
"憧れ?"幼き記憶の中の人P	慕情	N 不安		
"友人...?"皇 ありすP	好奇心	N 劣等感		
"Sロイス"鎌竹昂P	純愛	N 恥辱		
		N		
熱海 麻奈美P	信頼	N 脅威		
		N		
最大財産P:	6	残り財産P:	1	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
スピードスター	★	3	セットアップ	至近	自身	自動	1/シーン	
効果:	そのラウンドの間、自分が与えるダメージに自分の【行動値】を加える。ただし使用したラウンドの間、リアクション不可							
戦いの予感	3	2	セットアップ	至近	自身	自動	1/リア	
効果:	行動値+[SL*10] ラウンド進行の最初のラウンドのみ使用可能							
先手必勝	5	-	常時	至近	自身	自動		
効果:	【行動値】+[LV*3] 侵食率でLVupしない。侵食率基本値+4							
光の銃	1	2	セットアップ	至近	自身	自動		
効果:	武器作成							
電光石火	3	3	Xジャー/リア	-	-	[肉感]		
効果:	ダイス+LV+1個 メインロイス終了時HP-1D							
ライトスピード	★	5	マイナー	至近	自身	自動	1/リア	
効果:	そのメインロイスでXジャーアクションを2回行える。C値+1(100%)							
音速攻撃	1	2	Xジャー	武器	-	白兵/射撃		
効果:	組み合わせたダイス+[SL]							
コンセプト: ハヌマーン	2	2	Xジャー	-	-	シンドローム		
効果:	C値-LV(下限値7)							
リミットリリース	★	6	オート	至近	自身	自動	1/リア	
効果:	判定行う直前に使用。C値-1(下限値5) 100%↑							
七色の直感	★	-	Xジャー	視界	単体	自動		
効果:	対象の感情や、容態の変化を読み取る							
軽功	★	-	常時	至近	自身	自動		
効果:	すさまじく身軽							
天使の外套	★	-	Xジャー	至近	自身	自動		
効果:	任意の外見を持つ(ただし外見のみ) (時間が無いときはこれで男装する)							
効果:								

山鳥 楓(やまどり かえで)

鴻上高校に通う高校2年生。新聞部に所属している。  
幼いころの記憶が無く、覚えていた事は何かを強く望んでいた事と、私に微笑んでくれた人がいたこと。その幼いころの記憶が関係あるのはわからないけど、現にレネゲイドなんて力が扱えてる。両親はその事を気にも留めず、むしろそれを知った途端、それまで以上に可愛がられるようになっていた。ただ、両親はよく、記者なんて……と記者やジャーナリストの事を嫌っていた。それでも私は……なぜか分からないけど、記者になりたかった。ならないといけない気がした。だから、高校に入って新聞部を設立した。…私以外の部員はいないけど。まともな新聞なんて出来た事がないけど、頑張るしかない、よね！  
部員募集中

「DreamCinderella」後  
三年前転校していった友人、鎌竹昂が戻ってくると聞いた。彼は、シンデレラに憧れていた。彼の憧れを、私は応援した。…そして、彼は戻ってきた。FHエージェントとして。コードネーム:シンデレラ。女装をして、彼は自分の憧れに少しでも近づこうとしていた。…彼は、利用されていた。自らの憧れを。他の奴から。UGNイリーガルとして、彼の友達として。……UGNメンバーと協力して、それを止めるため動いた。最終的に、黒幕は殺した。…本人は、硝子の靴、というジャム化したRBを履き、『シンデレラ』になった。UGNと協力し、彼と激突。なんとか、無事に戻ってくることができた。昂も同様、無事に戻ってきた。…『シンデレラ』と激突している際、昂の声が聞こえた。…彼の声の聞こえていると、胸が痛んだ。